

校長先生からの「ありがとう」＜2026＞

7月25日（土） 「八幡祭」

桑名では連日の酷暑日を記録していた25日の土曜日。

僕は、24・25日（金・土）と鈴鹿市のAGF 体育館で、中学生の剣道の県大会の監督と審判に行っていました。でも、八幡祭の子ども神輿を見たくて、25日は、審判を代わってもらい、急いで、午後に、阿下喜小に帰ってきました。歩いて、みんなを探しましたが、なかなか見つからず、商店街の坂を一番下まで降り、グル〜っと回ってようやく大西神社までたどりつきました。



そこで、みんながどこにいるかを聞き、みんなのいる方へ歩いていくと、みんなの元気な声が聞こえてきました。「あ、校長先生！」とか、「こんにちは！」とか、笑顔を向けてくれる子やハイタッチをしてくれる子もいました。みんなの元気な姿を見られてうれしかったです。「ありがとう」

みんなと一緒に歩いてくれていた大人の方が何人もいました。みんなの安全確認をしていていました。「ありがとうございます」そして、その中の2人が「先生！」と声をかけてくれました。1人は、昔に北勢中学校で担任をした子、もう一人は剣道で関わっていた子でした。立派な大人になっていましたが、声をかけてくれて、嬉しかったです。「ありがとう」

みんなが大西神社についたと同時に、大人の神輿が出発しました。神輿を担いでいる方からも、2人、「先生！」と声をかけてくれ、手を振ってくれていました。一人は、剣道で関わっていた子で、もう一人も3年間数学を教えていた僕の学年の子でした。他にも、出店で焼きそばを作っていた2人も3年間数学を教えていた僕の学年の子でした。こっちに住んでいない子もいたのですが、こうやって、祭りの時だけでも地元に戻ってきて、元気な姿を見せてくれ、阿下喜の子どものために、いろいろやってくれる、本当に「ありがとう」

子ども神輿が大西神社からでて、何度も商店街の坂を上ったり下ったりする間もたくさんの方が見守ってくれていました。本当に「ありがとうございます」保護者の方や地域の方などもたくさん声をかけてくださり、「ありがとうございます」

昔、北勢中にいた時の保護者の方も声をかけていただき、「先生おっきくなりすぎ！」と言いながら、お茶をいただいた方までみえました「ありがとうございます」

こういう、地域で創り上げる地元でのお祭り、子どもを大切にしてくれる地域の大人の方々、本当にありがたいなと思います。さらに、昔の教え子にも会え、少し話もでき、本当にいい時間を過ごさせていただきました。「ありがとうございます」

これからも猛暑・酷暑の日が続く夏休みですが、みなさん、健康に気を配ってくださいね